

A 2 アニメーションの仕方

2 教科書関連単元 (1) 光村図書

『モチモチの木』と関連させて = 2 = 国語科 3年

.....

3年国語科学習（読書指導）活動案

1 教材名 学習したことを生かして「モチモチの木」

2 本時の目標

- ・「モチモチの木」のアニメーションで、違った角度からの内容の読み取りをさせる。
- ・作者斎藤隆介について知り、他の作品についても関心をもたせる。

3 本時の展開

学習活動と内容	担任の支援	司書教諭の支援(太字は準備)
今日の学習目当てについて話し合う。	・「モチモチの木」の作者やその作品について学習することを知らせる。	斎藤隆介の作品 アニメーションの資料作成
「モチモチの木」のアニメーションを楽しむ。 ・ダウトを探せ ・組のタイトル世界一 ・じさまってどんな人?	・多くの児童が答えられるように配慮する。 ・タイトルが考えられない児童の支援をする。	・分かり易い作戦「ダウトを探せ」で、物語を振り返らせる。 ・まず、「ぼく、私のタイトル」ということで、自分を中心に考えさせる。 ・豆太ではなく、じさまに視点を当てて考えさせる。
斎藤隆介やその作品を知る。		・斎藤隆介について簡単に説明する。 ・斎藤隆介の作品を紹介する。「花さき山」「三コ」「半日村」「ひさの星」「まけうさぎ」「ベロ出しチョンマ」等
「八郎」の話を聞く。	・絵をじっくり見せるようにする。	・ゆっくりと読み聞かせる。 ・絵を参考にして情景を描きながら聞くようにさせる。
「ソメコとオニ」等を読む。	・読みの苦手な児童の支援をする。 ・最後まで読めるように励ます。	集団テキスト ・文字が細かいので、簡単に内容を紹介してから読むようにさせる。 ・どうしても無理そうな児童には絵本を薦める。

@評価

- ・アニメーションに意欲的に取り組むことができたか。
- ・斎藤隆介について理解を深めることができたか。
- ・「モチモチの木」以外の作品にも関心をもち、聞いたり読んだりしようとしたか。